

2015年6月11日

各位

カルナバイオサイエンス株式会社
代表取締役社長 吉野公一郎
(コード:4572 JASDAQ グロース)
<http://www.carnabio.com>

ジョンソン・エンド・ジョンソン・イノベーションとのコラボレーションに関するお知らせ

当社は、ジョンソン・エンド・ジョンソン傘下のヤンセン ファーマシューティカル・カンパニーのひとつである米国ヤンセン・バイオテック社(英名: Janssen Biotech, Inc.、以下「ヤンセン」)と、当社の低分子キナーゼ阻害薬プログラムから創出された化合物の開発・商業化に関する全世界を対象としたライセンス契約を締結いたしましたので、お知らせいたします。

ジョンソン・エンド・ジョンソン・イノベーション(米国カリフォルニア州およびアジアパシフィック、英名: Johnson & Johnson Innovation)の主導によって締結された本ライセンス契約条件に基づき、当社は、契約一時金を受け取るほか、開発状況、承認、上市などの進捗に応じた目標達成報奨金(マイルストーンペイメント)を得ることができます。また上市後の売上高に応じたロイヤルティーも得ることができます。

当社代表取締役社長 吉野公一郎は、本ライセンス契約の締結にあたり、次のように述べています。

「当社が創出したキナーゼ阻害薬プログラムを、ヤンセン社と協力して引き続き開発できることを大変喜ばしく思っています。当社の創薬から生まれた成果が、将来、免疫疾患で苦しんでおられる人々の生活を大きく改善できることを願っております。今回のヤンセン社との契約は、病に苦しむ人々に治療の新しい選択肢を提供するという目標への非常に重要な第一歩であり、今後も当社は画期的新薬の創出を目指して、キナーゼ創薬の研究開発を行ってまいります。」

ジョンソン・エンド・ジョンソン イノベーションに関する情報はホームページをご覧ください。

<http://www.jnjinnovation.com>

以上